

今年度も大津中 PTA は、高知市教委に対して他の小中学校と一緒に高知市小中学校 PTA 連合会に結集して「要望書」を提出しました。その回答が返ってきましたので、お知らせいたします。

要 望	高知市教委の回答
<p>【1クラスの定員数の削減】</p> <p>現2年生の学級編成は、42名、41名の2クラス編成である。しかし、座席の配列が7人×6列となり、教室は黒板から後方のロッカーまで座席で埋まり、間隔は非常に狭く、密は避けられない状況にある。他の机などが置けないため、給食時の配膳も教室外（廊下）で行わざるを得ない。教室内の人数を減らし、生徒同士の間隔も心も十分な余裕を持って学校生活を送らせたい。生徒の安全を守る上でも、定数の削減を早急をお願いしたい。</p>	<p>国の学級編制の基準は、小学校1・2年生が35人、小学校3年生以上は40人となっております。これに対して、高知県教育委員会は、少人数学級編制に関する実践的な調査研究を行っており、希望する学校は、小学校1・2年生と中学校1年生は30人学級編制、小学校3・4・5・6年生は35人学級編制が可能となる研究指定を受けられることとなっております。本市といたしましても、少人数学級編制が、学力の定着、生徒指導上の課題への早期対応、特別な支援を要する児童生徒への手立てなど、効果があることは十分理解をしております。あわせて、新型コロナウイルス感染症に関する感染拡大防止の観点からも、少しでも密集・密接を避ける手立てとしたいと考えます。そのためにも、さらに有効な学級編制として、小学校1年生から中学校3年生までの義務教育9年間を通じた全ての学年で、例えば30人などの少人数学級編制を行うことが望ましいと考えておりますことから、県教育委員会と対象学年の拡大について協議を継続しております。具体的には、来年度、中学校2・3年生の少人数学級編制の拡大を、そして、このことを実現するために必要な加配教員の増員をも要望してまいります。</p>
<p>【自転車置き場への屋根の設置】</p> <p>これまで遠距離の地区限定にしていた自転車通学許可の対象を全生徒対象にしたことにより、自転車通学の生徒数が増加、現在ある自転車置き場だけではまかなえず、技術棟北側、体育館西側を置き場として確保したが、屋根が無いため、急な雨の場合、濡れて自転車の錆など整備に悪影響を及ぼす、また、雨天時に自転車で登校した際に、雨合羽を掛ける場所が必要である。子どもたちの安全な登校のためにも、技術棟北側、体育館西側の屋根を早急をお願いしたい。</p>	<p>教育委員会としましても、学校の環境整備の必要性を感じており、新たに確保された自転車置き場への屋根の設置等について、学校と協議しながら、必要な改修が行えるよう、現地確認を行っております。必要な改善等に対応しながら、工事に必要な予算を要求してまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>【トイレの設備改善】</p> <p>学校設置のトイレは、未だ和式が多く、床が汚れやすい。また、タイル張りの床のため、清掃の際にタイルに水が残りがちで、乾きが悪く、カビも生えやすく、不衛生である。照明も暗く見え、臭いもこもりやすいため、学校のトイレは使いたくない、という生徒がいる。落ち着いてトイレが使用できるよう、設備の改修、改善をお願いしたい。</p>	<p>学校トイレの老朽化につきましては、汚れや臭い、照明が暗いといった状況が見られるほか、家庭や商業施設等でのトイレの洋式化が進んでいることを踏まえ、洋式化を含めたトイレの環境改善を進めていく必要があると認識しており、計画的にトイレ改修を行っています。</p>
<p>【特別教室への空調設備】</p> <p>ホーム教室への空調設備は整ったものの、未整備の特別教室があるため、生徒が授業や部活等で使用する際、夏は特に苦痛を強いられる。図書室：設備されていたエアコンが故障、ガスが出ていないため、全く冷えていない。空調が整っていないと選書、読書ができる環境ではない（平成16年4月1日設置と記載）。美術室：扇風機使用では、画材、資材も飛ばされ、作業にならない。第1理科室：薬品、火器使用のため、扇風機などで風を起こすのは危険を伴う。被服室：細かい作業を行うため、落ち着いた空調が必要。調理室：火を扱う作業のため、教室内も気温が上がりやすい。全ての特別教室に一度には難しいかもしれないが、順次、交換、設置等をお願いしたい。</p>	<p>特別教室へのエアコンの設置につきましては、設置に掛かる費用や維持管理に要する費用等、財源の確保について課題もございますので、改めて検討してまいりたいと考えております。既設空調が故障した図書室につきましては、現地確認を行い、学校と協議をしながら対応を検討します。</p>